



江北二丁目の五色堤公園内にある栽櫻記碑

「昭代楽事」所収の栽櫻記を掲げた石碑（写真右側）。江北二丁目57番から現在地に移転。

足立史談

第399号

2001年5月15日

足立区教育委員会

足立史談編集局

足立区立郷土博物館内

〒120-0001

東京都足立区大谷田5-20-1

TEL 03-3620-9393

FAX 03-5697-6562

<13-337>

「昭代楽事」の人々

第2回

矢沢 幸一郎

「栽櫻記」まではすべて漢文で綴られ、江北の人々の文化水準の高さを披露しているようである。このあと短歌・俳句と続いている。

※（ ）内は筆者注記

熊谷堤に櫻を植えし事につきて（短歌前文）

江北村式千式百十六間三合三勺
西新井村壹千間
櫻樹総数三千式百式拾五本
左種類如

（七八種類の名前をすべて掲げている）
有志者醸金及人名（人名略）

- | | | | |
|---|----------------------|---------|-----|
| 短歌 | 錦織 | 瓢 | 在東京 |
| 短歌 | 藤田 | 信 | 在千住 |
| 短歌 | 清水勇太郎 | | 在千住 |
| 短歌 | 二首 | | |
| 短歌 | 松原 | 新 | 千住人 |
| 短歌 | 市川 | 翠雪 | 江北人 |
| 短歌 | 二首 | | |
| 短歌 | 吉田 | 松軒 | 在江北 |
| 短歌 | 藤井 | 東邨 | 江北人 |
| 短歌 | 二首 | | |
| 短歌 | 瀧口 | 臨海 | 在江北 |
| 短歌 | 清水 | 江北 | 江北人 |
| 短歌 | 佐藤 | 九十九 | 江北人 |
| 短歌 | 小宮 | 幾世 | 江北人 |
| 短歌 | 江川 | 井蛙 | 江北人 |
| 短歌 | 二首 | | |
| 短歌 | 莊 | 久子 | |
| 短歌 | | 佐藤益太郎翁妻 | |
| 俳句前文付き（五句） | 尾上 | 眞路 | 埼玉人 |
| | 岡田健次郎 | | 埼玉人 |
| | 其彭、華遊、悦子、梅子、江北（二句）、 | | |
| | 雲樵（三句）、三省、福八内、松花、積雪、 | | |
| | 祐宣、小天狗、猷甫、小石、松月、芳樹、 | | |
| | 豊詠、三省（二句）、香山、霞山、竹麿、 | | |
| | 如一、野生、笑山、狸楽、柳芳、芳笑、 | | |
| | 義詮、二徳、祐宣、梅賀、金羅 | | |
| 昭代楽事畢（ここまでで本文は終わる） | | | |
| 昭代楽事跋 明治廿四年六月 文荘石川兼六 | | | |
| 昭代楽事自跋明治廿四年六月 淡如清水謙吾 | | | |
| （跋文は再び漢字で、序文と同じにやや大きめの活字が使われている。さらに興味深い次の「付録」が続いている。） | | | |
| 付録 | | | |
| 自江北至西新井、堤長三千式百式拾六間三合三勺 | | | |

「付録」に記載されているところによれば江北村地内に二二二六本、本木村地内には一〇〇〇本が植えられたという計算になる。にもかかわらず江北村関係の人々の醸金が圧倒的であることは、「江北の桜」とも言われるのであろうか。今年もまた桜は人々の目を楽しませてくれた。

